

平成29年11月20日

香川大学「自治体連携による瀬戸内地域の活性化と地(知)の拠点整備事業」
「瀬戸内地域活性化プロジェクト」高松兵庫町班

高松兵庫町商店街「ひよこハウス」の実施について

香川大学では自治体と連携し、各地域が有する課題を発見・探求し、解決策を考え、実践するというフィールドワークを取り入れたプロジェクト型授業「瀬戸内地域活性化プロジェクト」を平成25年度から開講しています。

平成27年度から、高松市、丸亀市、観音寺市において、自治体や地域の皆様と連携し、地域の子どもたちを対象にしたコミュニティスペースを試行開設しています

高松兵庫町商店街では、子ども達の居場所づくりとして、店舗上階の場所をお借りし、放課後に商店街に子どもたちが集まることができるような試み「ひよこハウス」を他の商店街活性化の取組と合わせて平成27年度に続き試行します。

※「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」は、大学等が自治体を中心に地域社会と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学等を支援することで、課題解決に資する様々な人材や情報・技術が集まる、地域コミュニティの中核的存在としての大学の機能強化を図ることを目的としています。香川大学は平成25年度に文部科学省より採択を受け、地域志向人材の育成を目指しています。

【概要】

名称：高松兵庫町商店街「ひよこハウス」

日時：11/21(火)、11/27(月)、12/6(水)、12/11(月)、12/19(火) 16:30-17:30
(11/13(月)に第1回を開催しました。)

場所：「くつわ堂総本舗」3階(高松市兵庫町4-3)

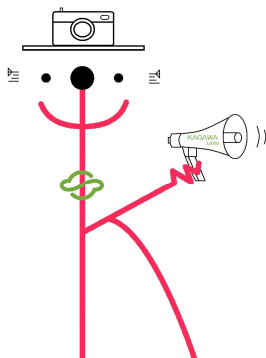
目的：授業プロジェクトテーマ「商店街に行こう」

若い世代が商店街に行くきっかけづくり及びまちなかの機能提案

内容：「宿題教室」

対象：小学生

他の取組：大学生による商店街ガイドブック制作、商店街イベントにおける子どもたちを対象にしたワークショップ等



➤ 問い合わせ先
香川大学地域連携戦略室
特命准教授 鈴木健大
TEL：087-832-1277 FAX：087-832-1319
E-mail：suzuki@cc.kagawa-u.ac.jp